

質疑並びに一般質問

個人質問

5日間にわたり、次の15人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●政権交代の影響と公共事業
●政権交代による国の方針の変更などにより、方向転換が必要になった事業はあるか。
●今のところ大きな影響は出ていない。今後とも国の動向に注意し、市政運営していく。
●新政権は緊急経済対策として公共事業に重きを置いているとのことだが、我が市もそれを活用し、地域に生かすべきだ。
●地域経済への配慮や事前防災などへの確実な対応のために積極的に活用していく。地域の実情に合った事業を実施することで最大限、地域に還元できるように努めていく。
●命名権事業の第一歩「田中浩康球場」誕生へ
●プロ野球東京ヤクルトの田中浩康選手は本市にゆかりがあり、市内で少年野球大会も開催している。その名を少年野球場につけるといふ構想があるが市

●長考の考えは。
●大変夢のある、子供たちにも評判がいい構想だと思う。ネーミングライツ(命名権)事業という形で実現できるなら、積極的に進めていきたい。

後藤浩一郎

●土地行政
●北柏駅北口土地区画整理事業の進捗は。市街化調整区域に関する条例改正により土地利用が緩和される。活発な取引が行われるようPRしてほしい。
●再来年度からの再開に向けて全力で取り組む。市の広報や宅建協会と連携しPRする。
●商工行政
●制度融資を拡充すべきだ。
●もう少し様子を見ていく。

●保健福祉行政
●顔の見える関係会議の拡大策は。介護従事者不足について市独自の策を講ずるべき。

●会議の質をさらに上げ参加者の満足度を高める。事業者とともに解決の糸口を探りたい。

教育行政

●学校教育指導体制の充実について教育の本質的な部分に予算づけすべきではないか。
●図書室にエアコンを設置し学ぶ環境を整えていく。

地域の諸問題

●北柏駅北口改札のアプローチを早急に改善してほしい。
●28年度に工事着手できるように進めている。

古川隆史

●自殺対策について
●今後の具体策、現在考えられる課題は。
●本市の自殺者数は昨年17人減少し70名となったが、依然として多くの方が亡くなっている。26の関係団体等を構成メンバーとする自殺予防対策連絡会議を設置し、各団体がそれぞれの立場で自殺と向き合い、時に対応に苦慮している実態について知る機会となり、大変有意義である。今後の課題は若者へのアプローチとメンタルヘルス対策である。

児童虐待について

●警察との連携はどのように行われているのか。
●柏警察署の協力を得て、本市の要保護児童個別支援会議を隔月で開催し、定期的に情報共有を行う取り組みを開始した。この連携を通じて、最悪の状態を予見した上で未然防止するための対応力の向上、虐待が子供に及ぼす重大な影響の1つとして指摘される非行や暴力等の問題行動を未然防止する対応力の向上を重要事項と捉えている。

村田章吾

●行・財政改革について
●出張所の窓口業務を民間に委託することにより、一千万円規模のコスト削減に成功している自治体が出てきている。本市における民間委託の可能性は。
●出張所に併設されている近隣センターの業務の取り扱い等、検討課題は残されているが、民



北柏駅北口の連絡通路



出張所の窓口カウンター

柏愛倶楽部

山下洋輔

●SNS(※1)を生かした計画策定より市民の声を反映した計画策定のあり方を提案する。
●すばらしい提案。実施に向け、研究していく。
●いじめ対策及び教育行政開かれた学校に向け、コミ

●震災・防災対策について
●家屋の耐震化よりも低い費用で命を守る「防災ベッド」等の普及に取り組む自治体が出てきている。このような取り組みをどのように考えるか。
●防災ベッド等の普及促進施策について検討を進めていく。
●危険動物の防除について
●住民より、手賀沼に人に危害を与えるおそれのあるカミツキガメが生息していることについて、懸念する声が上がっている。対策の強化を要望するが。
●カミツキガメについては市民からの通報に基づき、捕獲を行っている。今後は千葉県等と対策のあり方について検討を進めていく。

日本共産党

武藤美津江

●国保料の引き下げを求める
●県内54市町村で11番目に高い国保料。3億円の積み立てをするのではなく、保険料の引き下げこそ必要だが、どうか。
●皆様の税金を国保加入者の保険料負担の軽減のためだけに多額に投入することは、困難。
●高柳駅の橋上駅舎化を求める
●橋上駅舎化の実現を目指して、期限を決めて進めていくというのか。
●総合的にできる方向で今進めている。
●高齢者支援について
●突然優良ホームが閉鎖され入居者にとっては死活問題。市がしっかりと指導監督する必要があるが、どうか。
●引き続き適正な指導に努める。
●太陽光発電の補助金復活を
●来年度の計画の中で太陽光発電の検討、補助金についても復活するの。
●来年度改定予定の地球温暖化対策計画の中で検討していく。

●ユニティ・スクールの導入を。
●開かれた学校を推進する。
●学校仲裁所制度を提案する。
●かわりに、人間関係づくり実践プログラムを推進する。
●いじめの対策に心理テストのQ-U(※2)テストを導入しては。
●調査・研究に努める。
●自殺対策について
●ゲートキーパー(※3)育成は。
●研修を実施するなど育成を継続していく。
●三十代の自殺対策は。

●相談窓口の検索支援サイトをウェブ上に設置する。
●民生委員と保護司について
●なり手不足への対策は。
●退職市職員に呼びかける。
●染井入落の農業排水について
●環境に配慮した工事を。
●県に強く要望していく。
●自転車の乗りやすさについて。
●柏駅前の違法駐輪に対し、駐輪場敷設など、市の対策は。
●総合的な計画を策定し、その中で検討する。

日下みや子

防災対策

●民間住宅の耐震診断、改修の助成制度の拡充を。
●来年度から世帯収入の上限の緩和を行い、補助金対象の拡充で木造住宅の耐震化を図る。
●マンションの耐震診断の助成制度の創設を。
●事業の実現化に向けて検討していく。
●家具転倒防止金具取り付け促進の補助制度は活用されていない。有効的な制度への充実を。
●これまで補助実績はない。今後、制度の周知を図る。
●国民健康保険
●本市の徴収行政で滞納整理マニュアルは「延滞金の減免は本税を完納した時点での資力で判断すべきであり、分納が長期

●市営住宅への指定管理者導入
●市営住宅の管理を民間に委託するというの大きな方針転換。入居者の声は聞いたのか。
●聞いていない。
●市営住宅入居者の4割は60歳以上、90歳以上の方が16人。福祉のサポートも必要。直営で行うべきではないか。
●民でできることは民にやっていたらいい。
●放射能対策について
●甲状腺エコー検査や小学4年生の心電図検査の実施、ホルボディーカウンター検査費用助成の継続を求める。
●市独自の甲状腺検査は考えていない。ほかは検討課題。
●手賀沼下水道終末処理場の焼却灰の搬入は、地元の合意が得られるまで中止すべき。
●心苦しく思っているが、搬送量を減らすよう努める。
●保育園について
●認可外園についても、育児休暇中を補助の対象にすべき。
●総合的見地から検討する。

渡部和子

●定例会の結果は...
●インターネット速報版で!
●柏市議会では、本会議のライブ中継に加え、市議会定例会の結果を市議会のホームページに掲載しています。議案・請願の採決結果はもちろんです。議案の概要、各議員の質問内容など映像を交えてお伝えしています。ぜひ、いっしょに観てください。

※1 SNS=ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型のウェブサイト。
※2 Q-U=QUESTIONNAIRE-UTILITIES (楽しい学校生活を送るためのアンケート) の略。
※3 ゲートキーパー=悩んでいる人に気づき、声をかけ、話しを聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。